

“中小企業は社会の主役” (中小企業憲章)

中小企業魅力発信月間キックオフ行事 憲章・条例活用推進シンポジウム

2019年に制定された「中小企業の日」(7月20日)・「中小企業魅力発信月間」(7月)に向け、中小企業家同友会全国協議会(中同協)ではキックオフ行事を開催します。今回は「憲章・条例活用推進シンポジウム」として中小企業の存在意義や魅力・社会的役割をあらためて確認するとともに、中小企業の振興と地域社会の発展は一体であることなどを学び合う機会としたいと思います。ぜひご参加ください。

日時:2023年6月2日(金) 13:30~17:00

開催方法:オンライン(Zoom)

(参加申込のあった方に、前日に資料とURLをお送りする予定です)

対象:同友会会員、行政、金融機関、教育関係、労働団体など幅広く

会費:無料 申込締切:5月30日(火)



7月20日は中小企業の日

◆事例報告①

「産官学が連携して“生きた条例”に

～条例を活用し地域のにぎわいを創出～ (仮)

報告者 南三陸町商工観光課 課長 宮川 舞氏

報告者 (株)高野コンクリート 代表取締役会長 高野 剛氏

(宮城同友会南三陸支部理事、南三陸町中小企業・小規模事業者等振興基本条例円卓会議座長)

東日本大震災発生直後から地域の中小企業が中心となって復興に取り組んできた宮城県南三陸町。復興の旗印となったのが2018年に制定された南三陸町中小企業・小規模事業者等振興基本条例でした。「地域を何とかしたい」という地元企業の思いから生まれた条例は、産官学が連携した“生きた条例”として活用が進んでいます。円卓会議には中小企業経営者や行政、教育機関などが参加し、地域の現状や課題をもとに施策に反映する仕組みがつけられています。

◆事例報告②

「地域で若者を育て、若者が自分らしく生きる希望を持てる企業・地域づくり

～共育型インターンシップから条例制定へ～ (仮)

報告者 香川県ケアマネジメントセンター(株) 代表取締役 林 哲也氏

(香川同友会代表理事、三木町産業振興会議委員)

香川同友会は、県立三木高校と包括的連携協定を締結し、2019年より「共育型インターンシップ」(インタビューシップ)を実施しています。生徒は地元中小企業について理解し、「働く」ことに対する意識も変化。企業側も経営者や社員が経営理念や仕事の誇りを再認識する機会になっています。さらにこの取り組みを通じて、地域づくりに対する会内の意識が高まり、三木町での中小企業振興基本条例制定につながるるとともに、他の地域にもこの運動が広がりつつあります。

《スケジュール》

13:30 開会

来賓あいさつ

中小企業団体・労働団体あいさつ

14:10 事例報告(40分×2)

15:55 グループ交流

17:00 閉会

◎お申し込み方法

お申し込みは各都道府県の同友会事務局までお願いいたします。(グループ交流の参加・不参加も登録をお願いします)

同友会会員以外の方は下記URLまたは右記QRコードにてお願いいたします。

<https://forms.gle/QGnv7hi6VQbjPBvY9>



主催:中小企業家同友会全国協議会(中同協)
後援(予定):中小企業庁・中小企業基盤整備機構



中小企業家同友会全国協議会
東京都千代田区岩本町 3-9-13
岩本町寿共同ビル 3F ☎ 03-5829-9335
<https://www.doyu.jp/>